



新年度に完成するフォレストベース拠点施設のイメージ図

森林の中を散策したり、ゆったりとくつろいだり。木登りや葉を使ったアロマ作り、伐採体験など、さまざまな活動を通して豊かな森林の魅力を体感できる神流フォレストベース

豊かな自然に恵まれ、良質な木材を産出する神流町は、町産木材をPRする「神流フォレストベース」と周辺の整備を進めている。新年度には拠点施設が完成するほか、近くの「不動の滝」に遊歩道の新設。一帯はブランド木材のPRにとどまらず、森林や清流に触れ、楽しみながら町の魅力を体感できるエリアへ進化している。



神流町

町の魅力と良さを体感できる場に

神流町長 田村利男

神流町は面積の9割を森林が占めています。その豊富な資源を活用するために、さまざまな取り組みを進めてまいりました。ブランド木材「神流杉」「神流檜」のPR拠点として、道の駅「万葉の里」の神流川を挟んだ対岸の森林を「神流フォレストベース」と名付けたのもその一環です。道の駅から対岸へ万葉大吊橋を架け、駐車場を整備しました。また、一般財団法人・住宅産業研修財団東吾郡が主催している事業で、町と神流川森林組合が木材提供などで協力している木造建築技術の教育プログラム「大工志塾」で学ぶ若手大工が建てた五重の塔とあずまやが完成していま



不動の滝

不動の滝は、神流川の支流、滝の沢川に流れる三つの滝の総称。「神流七滝」の一つでもある。道の駅「万葉の里」から約600m、手前から一の滝、二の滝、三の滝と続く。滝の両側に大きな岩が迫り、手堅に「秘境感」を味わえる。今年1月、三の滝周辺の岩壁が崩落。現在は二の滝付近までしか近づけない。国道462号から二の滝まで、新たに全長1200mほどの遊歩道を整備した。

フォレストベース拠点施設

建設中の「フォレストベース拠点施設(仮称)」は、イベントスペースやウッドデッキなどを設ける。デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生活点整備タイプ)を活用。木工や林業で用いる道具を使った体験活動などを計画している。

フォレストベースでの体験活動も充実させる。ベースの開館記念式典で実施した木登り体験やスキ、ヒノキの伐採体験、森林内の散策なども検討する。町内外の林業従事者らでつくる団体「あなたと森の物語」も発足。ベースの有効活用で行政と協働する。

「もう一度行きたい町」へ

道の駅 まんばのさと 万葉の里 多野郡神流町大字黒田742-1 TEL.0274-20-5555

木も人も豊かな森があるから訪れたい 神流の森を

地域に貢献し、企業とともに歩む 神流町商工会 会長 黒澤 建広

新しい町づくりをあなたと共に ZAIROKEN 黒澤建設株式会社

【総合建設業】 塚本建設株式会社

地域の力 応援キャンペーン ぐんま愛 協賛社 (順不同)

Grid of logos for various local businesses and organizations including Earth Care, Aizawa, Asahi, and others.

「ぐんま愛」は、地域の課題をともに考え、地域の魅力を発信するお手伝いをするキャンペーンです。上毛新聞社は、県内自治体と協賛企業・団体の協力を得て2016年から「ぐんま愛」を展開しています。